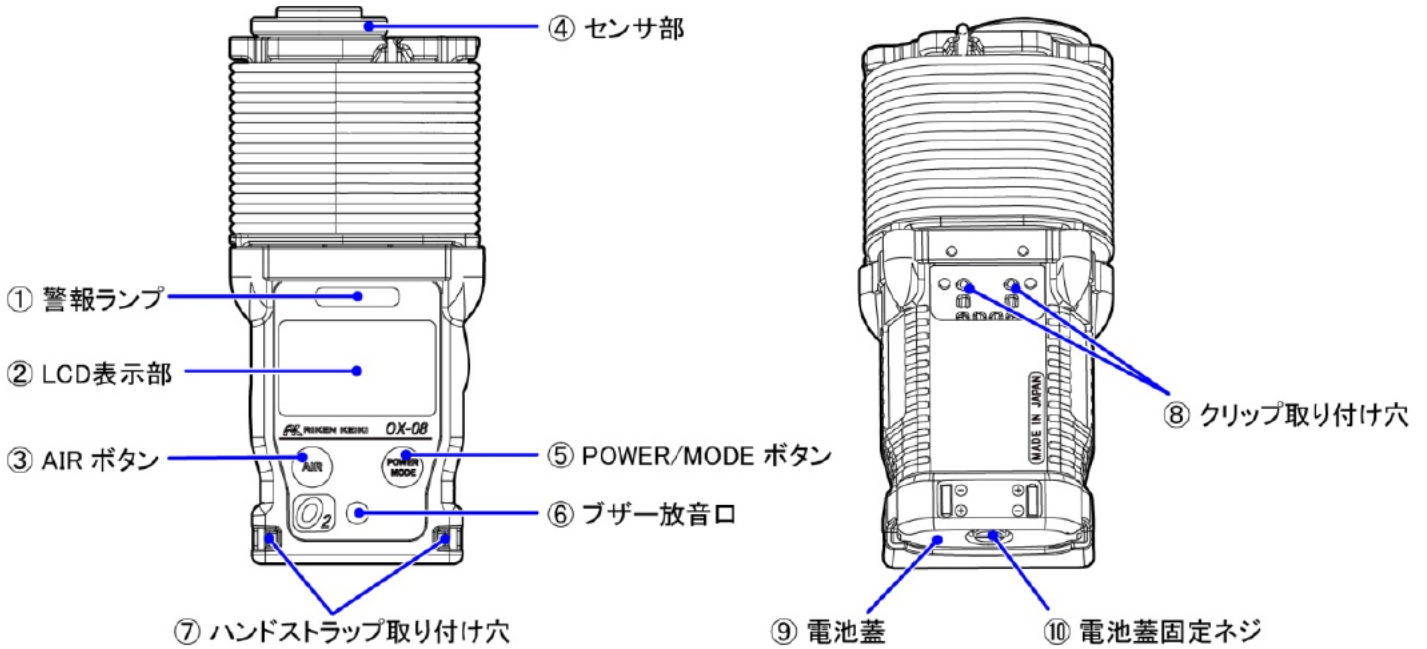


OX-08 簡易取扱説明書

各部名称



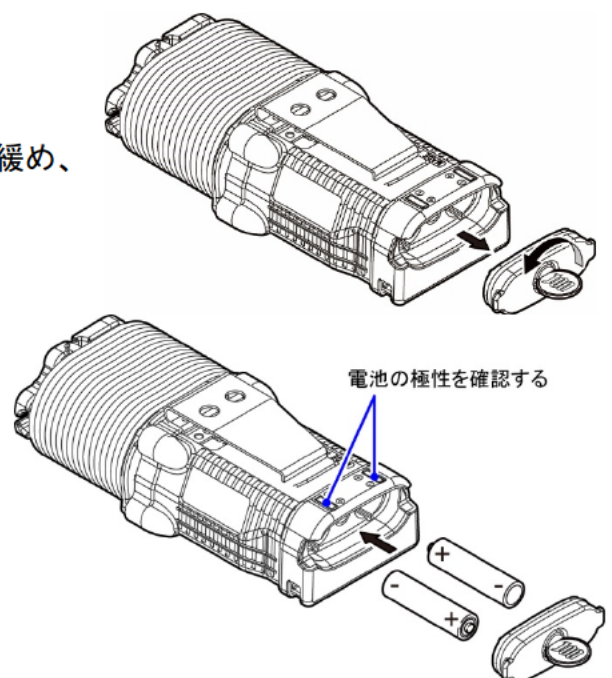
始動準備

- ・傷防止のため出荷時に表示部に貼付された保護フィルムが付いていないことを確認してください。
- ・電池残量が十分であることを確認してください。

電池の装着方法

警告：電池交換は非危険場所で行って下さい。

1. 本器の電源が切れていることを確認する
2. コインなどで電池蓋固定ネジを反時計方向に回して緩め、電池蓋を開ける
3. 古い電池を取り出し、電池の極性に注意して新しい電池を入れる
4. 電池蓋を閉め、電池蓋固定ネジを時計方向に回してロックする



注記：詳細は取扱説明書をご参照願います。

使用方法

1. 電源の入れ方

POWER/MODE ボタンをブザー音が“ピッ”となるまで押します。(1秒以上)
各種情報が順次表示がされた後に、“ピッピッ”と2回鳴ったら検知モードに進みます。

2. エア校正の仕方

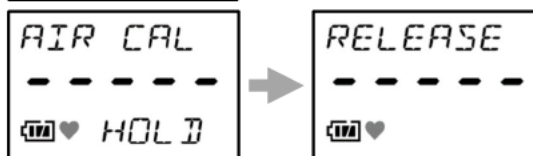
警告:

- ・使用前に必ず新鮮な大気中でエア校正を行ってください。
- ・エア校正は使用環境に近い状態の圧力/温湿度条件下で、かつ新鮮な大気中で行ってください。

(1) 検知モードで、**AIR** ボタンを長押しする。
(ブザー音が“ピッ”と鳴り、エア校正が始まります。)



(2) 「AIR CAL~HOLD」表示から「RELEASE」表示に替わったら、**AIR** ボタンを放す。



「ADJUST」が表示され、正常にエア校正が終わると、検知モードに戻ります。

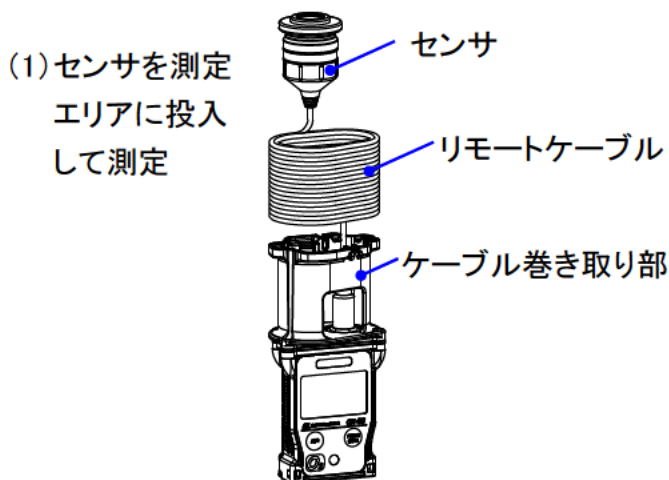


3. 検知方法

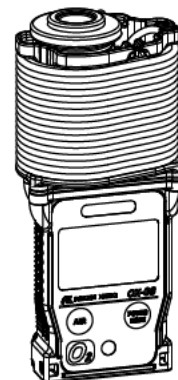
検知モードで、検知箇所センサを近づけ、ガス検知を行います。

本器のセンサは、以下2つの使い方ができます。

- (1) リモートケーブルを本体巻き取り部から取り外して、センサを測定エリアに投入し、離れた場所から酸素濃度をリモート測定
- (2) ケーブルを巻き取り部に固定したままで、センサ周辺(作業環境)の酸素濃度を測定



(2) ケーブル/センサ
固定した状態で
測定



4. 電源の切り方

ブザーがピッピッピッピと3回鳴るまで **POWER/MODE** ボタンを押し続けます(3秒以上)。
LCD表示が消えたら電源OFFとなります。